

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	特別演習Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0045		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	演習（オムニバス形式）		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	機械・電子システム工学専攻		対象学年	専2		
開設期	通年		週時間数	1		
教科書/教材	使用する場合は担当教員が紹介する					
担当教員	谷井 宏成,内田 洋彰,高橋 秀雄					
到達目標						
本科・専攻科で学んだ専門知識の理解を深め、専門性の高い課題の問題処理ができる。 演習問題を論理立てて解答し、レポートとしてまとめることができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	本科・専攻科で学んだ専門知識の理解を深め、専門性の高い課題の問題処理が迅速かつ十分にできる。		本科・専攻科で学んだ専門知識の理解を深め、専門性の高い課題の問題処理ができる。		本科・専攻科で学んだ専門知識の理解を深め、専門性の高い課題の問題処理ができない。	
評価項目2	演習問題を論理立てて迅速に解答し、模範的なレポートとしてまとめることができる。		演習問題を論理立てて解答し、レポートとしてまとめることができる。		演習問題を論理立てて解答し、レポートとしてまとめることがでない。	
学科の到達目標項目との関係						
専攻科課程 B-2 JABEE B-2						
教育方法等						
概要	この科目は企業で自動車のトランスミッションの設計を担当していた教員が、その経験を活かし、実際の設計で用いる際の注意事項や実例を紹介しながら講義形式で授業を行うものである。 各専門系に関する演習を、基礎から応用まで幅広く行う。					
授業の進め方・方法	担当教員により、ゼミナール方式、教室での講義と形式は様々である。 また必要に応じて随時、レポート提出を求めたり、小テストを行う。 前期、後期ともに機械系、電気電子系の演習をそれぞれの担当教員が実施する。 学習単位であるため、授業時間数と同時間数の予習と復習をすること。内容確認の課題も出す。 希望する系を担当教員に申請すること。					
注意点	授業90分に対して、補助教科書や配布プリントを活用して90分以上の予習・復習を行うこと。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	機械工学システム系ガイダンス（高橋秀雄 1） 電子工学システム系ガイダンス（谷井宏成 1）		全体概要を理解する	
		2週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 2） 電子工学システム系演習（谷井宏成 2）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		3週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 3） 電子工学システム系演習（谷井宏成 3）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		4週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 4） 電子工学システム系演習（谷井宏成 4）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		5週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 5） 電子工学システム系演習（谷井宏成 5）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		6週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 6） 電子工学システム系演習（谷井宏成 6）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		7週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 7） 電子工学システム系演習（谷井宏成 7）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		8週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 8） 電子工学システム系演習（谷井宏成 8）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
	2ndQ	9週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 9） 電子工学システム系演習（谷井宏成 9）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		10週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 1 0） 電子工学システム系演習（谷井宏成 1 0）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		11週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 1 1） 電子工学システム系演習（谷井宏成 1 1）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		12週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 1 2） 電子工学システム系演習（谷井宏成 1 2）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		13週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 1 3） 電子工学システム系演習（谷井宏成 1 3）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		14週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 1 4） 電子工学システム系演習（谷井宏成 1 4）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		15週	機械工学システム系演習（高橋秀雄 1 5） 電子工学システム系演習（谷井宏成 1 5）		機械工学に関する理解または電気・電子回路および電磁気の基礎および応用に関する理解を深める	
		16週	機械工学システム系期末試験（高橋秀雄 1 6）			
後期	3rdQ	1週	機械工学システム系ガイダンス（内田洋彰 1） 電子工学システム系ガイダンス（飯田聡子 1）		全体概要を理解する	
		2週	機械工学システム系演習（内田洋彰 2） 電子工学システム系演習（飯田聡子 2）		機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)	
		3週	機械工学システム系演習（内田洋彰 3） 電子工学システム系演習（飯田聡子 3）		機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)	

		4週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 4) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 4)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		5週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 5) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 5)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		6週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 6) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 6)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		7週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 7) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 7)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		8週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 8) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 8)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
	4thQ	9週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 9) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 9)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		10週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 1 0) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 1 0)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		11週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 1 1) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 1 1)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		12週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 1 2) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 1 2)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		13週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 1 3) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 1 3)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		14週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 1 4) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 1 4)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		15週	機械工学システム系演習 (内田洋彰 1 5) 電子工学システム系演習 (飯田聡子 1 5)	機械工学に関する理解を深める(内田) 電気関連科目の基礎および応用の理解を深める(飯田)
		16週	機械工学システム系期末試験 (内田洋彰 1 6) 電子工学システム系期末試験 (飯田聡子 1 6)	

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	0	0	0	50	0	100
基礎的能力	10	0	0	0	10	0	20
専門的能力	40	0	0	0	40	0	80
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0